

環境経営学会学会誌「サステイナブルマネジメント」 論文投稿の手引き

2023年8月 学会誌編集委員会

本学会誌「サステイナブルマネジメント」への投稿論文は、学会誌に掲載されている「投稿論文の募集」及び「環境経営学会学会誌編集委員会規程」によるほか、下記に従い、別添のテンプレートを
使用して作成してください。

※問い合わせ先：環境経営学会 事務局 アドレス： smf@smf.gr.jp

■脚注

脚注は、すべて文末脚注とする。

本文の該当箇所の右肩に上付きで数字（例えば、・・・する¹²。）のように示し、本文末尾にまとめて記載する。

■参考文献リスト

和書文献・洋書文献は和洋混合で、第1著者の姓をアルファベット順に並べる。

同一著者は、出版年の早いものから並べる。

同一著者、同一出版年の場合は、出版年に英小文字（a、b、c…）をつける。

文献は次のように記載すること。

【図書】

（和書）

著者（編）名（発行年）『書名』発行所

例）

川村雅彦（2015）『CSR経営パーフェクトガイド』ウィズワークス株式会社

宮崎正浩・靱井まり（2010）『生物多様性とCSR -企業・市民・政府の協働を考える-』信山社

村井秀樹・川村雅彦・鶴田佳史編（2011）『カーボン・ディスクロージャー』税務経理協会

（洋書）

著者（編）名（発行年）書名，発行所所在地，発行所

例）

Stead, J. & W. Stead (2013) *Sustainable Strategic Management*, 2nd edition, London, Routledge.

書名は、イタリック体にすること。

著者のファーストネームはイニシャルのみとする。

（邦訳図書）

著者（編）名（発行年）書名，発行所，発行所所在地（翻訳者名（発行年）『邦訳書名』発行所）

例)

McGrath, R. (2013) *The End of Competitive Advantage: How to Keep Your Strategy Moving as Fast as Your Business*, Harvard Business Review Press, Watertown, Massachusetts. (鬼澤忍
(2014)『競争優位の終焉』日本経済新聞出版社)

【雑誌】

(和書)

著者名(発行年)「論文名」, 『雑誌名』, 号, 巻, ページ

例)

宮崎修行(2015)「ドイツにおけるCSRの淵源 -会計・経営・経済のトリニティに着目して-」『サステイナブル・マネジメント』第14号第1・2巻, pp. 26-39

村井秀樹(2012)「原発における核燃料の固定資産計上の根拠と核燃料リサイクル」『サステイナブル・マネジメント』第11号第2巻, pp. 16-32

(洋書)

著者(編)名(発行年)“論文名”雑誌名, 巻, 号, ページ

例)

Hunt, C. & E. Auster (1990) "Proactive environmental management: Avoiding the Toxic Trap", *Sloan Management Review*, 21, pp. 7-18

雑誌名は、イタリック体にすること。

巻, 号は、イタリック体にすること。

著者のファーストネームはイニシャルのみとする。

【ホームページやインターネット上の文書・資料等】

ホームページ名あるいは文書・資料名, URL, 閲覧日or検索日orダウンロード日

URLは、閲覧した箇所のURLを記載すること(トップページを閲覧した場合を除き、トップページのURLは記載しない)。

例)

環境経営学会 学会概要, <http://www.smf.gr.jp/intro1.htm>, 2015年9月13日閲覧

環境経営学会ホームページ, <http://www.smf.gr.jp/>, 2015年9月13日閲覧 *トップページを閲覧した場合。

以上